



## 講師 ◇ アルチャナ・クマール / Archana Kumar

南インドの古典舞踊バラタナティヤムのトレーニングを9年間受け、その後、北インド古典舞踊であるカタックダンスを学び、パフォーマーとして、また、プロモーション活動および指導を行うことで現在まで続けている。10年に渡る在米期間中には、モダンダンスのテクニックおよびインプロビゼーションの確固たる基盤を造り上げた。また、複数のダンスカンパニーとコラボレーションを行い、米国各地で公演を行った。マナサロヴァル・カタックダンス学校を開校。2005年には、日本の舞踏に関心をもち、現在まで実践・研究している。彼女の作品は、中国、日本、中東、カナダと国際的に上演されているが、すべて、現実の人生経験に由来しており、動きのボキャブラリーのために、モダンダンスの身体性を用いて舞踏の哲学とインドの伝統舞踊のモチーフをシームレスに融合することに努めている。2005年よりアジア・ミーツ・アジアの身体的作業に共鳴し共同創作活動を継続。2012年より本拠地バンガロールでのアジア・ミーツ・アジアの活動を開始している。

### ●ワークショップの内容

古典的インドダンスのいくつかの基礎理論を紹介し、続いてカタックダンスの起源・根元を取り上げます。カタックダンスと、他の世界的に有名なダンスの形式との繋がりについても紹介します。また、カタックダンスの「感情的要素」について紹介する予定です。様々なことを表現するために、眼や顔をどのように使うのかということも行います。そして、カタックダンスでとても重要な「歌」の要素について紹介します。ヒンドゥスタニー音楽を、一日かけて教えます。古典的ダンスに重要な他の要素、コスチュームやメイクなどについてのレクチャーも取り入れたワークショップとなる予定です。

### 講師からの メッセージ

カタックダンスの技術的な側面を取り上げる予定です。みんなでチャレンジしましょう。とても体が疲れます！足がバンバンになることでしょう！

### 《シンポジウムパネラープロフィール》

#### ウ・モン Wumeng (上海・中国 / アーティスト)

2005年以来、著名な中国の演劇集団Grass Stageの創設メンバーの一人。ビデオ作品、ドキュメンタリー映画、パフォーマンスアート・演劇に関わる。

#### トム・セ・ hong, トム Tong Sze Hong, Tom (香港・中国 / 演出家)

1998年のClash Theatre Group創設者。活動は、即興、ムーブメントアートフォームなど多岐にわたり、ストリートシアター、フォーラムシアター、人形劇、車椅子ダンス、アクションシアター、サウンドシアターなどがある。

#### レイ・アンジェロ・アウレリオ Rey Angelo Aurelio (フィリピン / 演出家)

演出家、パフォーマー、環境演劇ファシリテーター。コーディネエラ・グリーン・ネットワーク(CGN)の活動に参加。先住民族の民話をベースに伝統の儀式、チャント(朗誦)、踊りを活かした演劇創作を展開している。

#### 大橋 宏 (日本 / 演出家)

劇団DA・M代表。近年は身体的な即興行為を発掘しながら独自の舞台創作を展開。1997年よりアジア現代演劇交流活動<アジア・ミーツ・アジア>を開始。アジア各地との共同創作を継続中。



### 会場 プロト・シアター

東京都新宿区高田馬場3-38-3

TEL: 昼間(火~土曜): 03-3360-6463

夜間(木~日曜): 03-3368-0490

### 【お申込・お問い合わせ】

一般社団法人日本演出者協会(担当: 佐々木)

氏名、年齢、性別、住所、電話番号、メールアドレス、申込内容を明記の上  
下記申込先へメール又はファックスにてお申し込み下さい。

TEL: 03-5909-3074 FAX: 03-5909-3075

携帯: 090-6510-5549 (佐々木)

mail: sasaki.katsumi@gmail.com

### 国際演劇交流セミナーとは

1990年代より、近隣の韓国、中国の演劇人との交流、さらには東アジアの国々と演劇交流をかさね、1999年からは文化庁による本格助成の下、通年で開催するようになり、世界各国の演劇人を講師として、ワークショップ、レクチャー、シンポジウム、リーディング等を開催しています。これまでに、アジア、ヨーロッパ各国より多くの演劇人を招聘してきました。今後も「世界の演劇人との交流」、ひいては「国際的視野を持つ日本の演出家、及び劇作家、俳優の育成」を目的に、様々なセミナーを実施致します。